○温室効果ガス排出削減報告書一覧 (静国県地球温暖化防止条例施行規削第3条第1号に該当する事業者) 議室効果ガス排出量 日標設定 基準値 日標値 基準年度比 (R)な店) (R4年度) (日標) 日標設定 基準年度比 (日標) 温室効果ガスの排出の抑制を図るために実施した措置 温室効果ガスの排出の抑制を図るために実施した措置 参画した内容 92.1% 2 股債導入 熱利用股債 ラフォーレリゾート修善寺 102.1% 4780 冷温水発生機の更新検討 2 股債導入 擬明股債 - 屋上駐車場照明、サブモールシームレス照明LED化(2021年8月実施) - 外棟軒下ダウンライトLED化(2021年11月実施) 地域や民間団体が主催する環境関連事業に協力す 2021年6月21日と7月7日に実施 97.0% ららばーと磐田 8501.08 地域や社員の家庭への普及啓発 2-4 自動車通動環境配慮計画書制度 通動車両登録の徹底と無許可の車両通動者の取締強化 ・依行運転動行による免棄者・魚加達、魚ブレーキ防止 2-4 運用対策 推進体制の整備 エネルギー管理標準の整備、都皮の見直しや改善を行い運用実施。エネル ギー使用状況について、定例会議、Eーティング等で報告及び際要事施。 エネルギー起源以外の削減取租 継続事項として取組実施 2-4 運用対策 エネルギーデータ管理 種類別、用途別のエネルギー使用量把握と、年・月・日単位でエネルギー管理 を実施し、数値、グラフ等で、エネルギーの消費動向を把握 2-4 運用対策 運転管理 空間運転時間、照明点灯時間等のスケジュール管理を実施 2-4 運用対策 保守及び点検 設備の効率を良好な状態に維持するため、清掃等、定期的に保守点検を実施 2-4 運用対策 燃燒合理化 定期メンテナンスにて基準値の範囲内になるよう、管理、把握を実施 97.0% 2-4 運用対策 推進体制の整備 会回の数の機会教育及び、広報のためのニュースの条行やポスターの掲示 防衛省 陸上自衛隊板賽駐屯地 で 立関の効果的技術のため、連問問期前のフィルターの清掃等の呼びかけ 世界消費を削減のためを選ぶやケットの使用 支援機及び服料器具の清陽の貼行 過更な温度設定を行うととせた。整定管理のためドアや窓の開閉(開けっ敗し) 力制能について、(例14年)による活業地裁 上記事者の実施状況の原則) 2-4 運用対策 保守及び点検 2-4 運用対策 伝熱合理化、イ空間・給湯 態度センサー付きの電灯を採用 休勤時間の消灯と、その実施状況の見回り 2-4 運用対策 変換合理化_イ照明·事務機器 2-4 運用対策 変換合理化、イ照明・事務機器 事務専用機器セーブモードの設定及び不使用時の電源オフ 2-4 股債導入 照明股債 経費の範囲内で、順次照明をLEDに更新中 2-4 股債導入 照明股債 照度センサー仕さの電灯(景楽灯)を使用 2-4 股債導入 照明股債 更衣室、トイレなどで、人感センサーの照明を設置 エネルギー使用量把握のため時間単位でデータ集計し過去データとの比較を 2 運用対策 エネルギーデータ管理 陸上自衛隊駒門駐屯地 5129 5072 98.9% 4550 88.7% L 二酸化炭素の吸収源対策 散地内の樹木剪定、病害予防の薬品散布実施。 2-4 緑の募金 募金活動への参加 2-4 運用対策 変換合理化_イ照明·事務機器 昼間の廊下等の照明滅灯、昼休み事務室内照明の消灯を実施。 エネルギー起源以外の削減取租 2-4 運用対策 変換合理化_イ照明·事務機器 長時間席を離れる場合、パソコンを活電カモードまたはシャットダウン。 エネルギー起源以外の削減取租 省エネ委員会の実施 2-4 運用対策 燃燒合理化 (イラーメーカーの間巻実施の際に最適に設定した。 2-4 運用対策 伝熱合理化_ア加熱股債等 レンの回収と適負荷運転の軽減。 2-4 運用対策 伝熱合理化_イ室調・給湯 各事務所(部屋)による温度管理のお願い。 2-4 運用対策 伝熱合理化_イ空間・給湯 温度調節弁、エア一抜き弁等付属品の点検調整。 2-4 股債導入 照明股債 催光ランブからLED照明へ。 薬品の適切な使用によりスケールの除去等ができた。数化器の樹脂交換も 行った。また、電気機器についても保守点検を実施し良好な状態で維持でき 5688 5654 99.4% 6370 2-4 運用対策 保守及び点検 陸上自衛隊連ヶ原駐屯地 112.0% 2-4 運用対策 燃燒合理化 薬品等を使用し燃料を適切に使用した。 各部屋のプラインド、カーテンの管理により窓側の負荷を軽減できた。 また、適正な変温管理行った。 2-4 運用対策 伝熱合理化_イ室調・給湯 2-4 運用対策 接熱の回収利用 チームトラップ6個交換、老朽していた蒸気管の更新(約52m) 2-4 股債導入 照明股債 逐次省エネルギー型の照明器具を購入し、交換を行えた。 2-4 運用対策 変換合理化 /照明·事務機器 休院時間の消灯、長時間不要な照明、機器の電源を切り削減できた。 定期的に機械室・送気ライン・地下ピットの点検を行い、蒸気漏れ等の確認・整 債・修理を実施。 陸上自衛隊富士駐屯地 99.2% 12107 2-4 運用対策 保守及び点検 エアハンドリングユニット等の定期的なフィルター清掃を実施し、適宜適切に換 気等を行い設備の負荷の低減を実施。 2-4 運用対策 伝熱合理化_イ室調・給湯

2-4 運用対策 伝熱合理化、イ空間・給湯

2-4 運用対策 変換合理化_イ照明·事務機器

2-4 運用対策 変換合理化_イ照明·事務機器

2-4 股債導入 熱利用股債

2-4 股債導入 電気使用股債

2-4 股債導入

股定温度を控えめに設定するよう省エネポスターで呼びかけを実施

省エネポスターで呼びかけや校内放送で節電を呼びかけた。

省エネポスターで呼びかけや校内放送で節電を呼びかけた。

保温ジャケットの取付を実施。

実験隊庁舎に真効率の空間を導入した。

政陣した照明器具を随時LED化している。

○温室効果ガス排出削減報告書一覧 (静国県地球温暖化防止条例施行規削第3条第1号に該当する事業者) 議室効果ガス排出量 日標設定 基準値 日標値 基準年度比 (Ri年度) (R4年度) (日標) 日標設定 基準年度比 (日標) 温室効果ガスの挟出の抑制を図るために実施した措置 温室効果ガスの排出の抑制を図るために実施した措置 服明器具の高効率化を計画、令和3年度は419台の蛍光灯をLED照明へ更新 を計画し実績は蛍光灯433台の更新完了 95.1% 2-4 股債導入 照明股債 環境マネジメントシステム(エコアクション21、 ISO14001等)の普及啓発 短研经金属工業 木社工場 99.6% 6310 地域や社員の家庭への普及答案 地域での清掃活動を実施すること。 29件中14件目標達成。 を型役割による生産性同上の押回立ち上がり改善 ・多本立ち化の実施 甲也不良性減による参館向上効果で生産原単位核減コキズ不良、余り材削 対じよる計量を増加と顕型性能増 2-4 運用対策 運転管理 地域や社員の家庭への普及啓発 地域での清掃活動を実施すること。 常時間放している処理権に自動で開閉する蓋を設置して放熱ロス削減による ポイワーガス使用量の削減 事業所の見学会等を通じ、地域の環境意識向上を 80.2 - L 3-4 股債導入 熱利用股債 地域や社員の家庭への普及啓発 老朽化した勢交換器の交換と配管経路の見直しと更新を行い、温度制御も改修した。冷凍機及び冷水ボンブの自動台数制御を実施して電力削減につな 2 股債導入 熱利用股債 地域や民間団体が主催する環境関連事業に協力す 地域や社員の家庭への普及際祭 押出機加勢ポンプのINV化で初勤による配管、ポンプ等の衝撃緩和と軽負荷 時間帯の板速運転制御による動力負荷低減 2 股債導入 電気使用股債 4 股債導入 燃燒股債 世绩装置及びダクトの見直により表面積減少の為致勢量の減少、ファンINV制 側により炉内昇温後、製品投入までの間周波数を下げて運転して電力削減 押出工場内のエアー個れ機器の改修の実施によるコンプレッサーの使用電力の非 減とバイバス配管の接続による不等コンプレッサーの搬去 2-4 股債導入 電気使用股債 使上ポンプを水中ポンプへ変更して運転停止を容易にして停止時間の増加、 BN爆動に変更し出力を抑えて運転することで電力削減に繋がっています。 2-4 股債導入 電気使用股債 2 運用対策 安接合理化 ア電動力応用・電気加熱等 株式会社リコー 沼津事業所 北ブラント 79.2% 10128 83.6% L 【充填分野】 既存トナー充填ラインの整備・ディスコンの為、KJ-5充填ラインを撤去する 排出低減技術等の開発・普及 #続して取り組んでいます。 3 運用対策 安施会提化 ア雷斯力広田・雷を加熱等 [OPC分野] 第25工場 調合室 空間17-系統修理・改善 一種を世まの路の海針等 株林! て取り組んでいます。 【ユーティリティ分野】 水銀灯からLED際明器具へ更新による省エネ 2 股債導入 照明股債 エネルギー配源以外の削減取組 継続して取り組んでいます。 2 股債導入 【ユーティリティ分野】 第22工場系統蒸気ドレン回収による省エネ 3-4 運用対策 保守及び点検 【OPC分野】 第21工場 蒸気ロス改善(漏れ改善) 【ユーティリティ分野】 研究棟空間改修工事6/6期 3-4 股債導入 空気調和股債 【ユーティリティ分野】 水銀灯LED化 3-4 股債導入 数4150億 【SPRグ野 二次乾燥飲湿器更新】 COP性能が高い水準機を付帯する除湿器へ更新する事で、電力使用量を削減 2 股債導入 電気使用股債 株式会社リコー 沼津事業所 南プラント 23400 81.8% 21797 排出低減技術等の開発・普及 継続して取り組んでいます。 『SPR分野二次乾燥散湿器レス』 (SPR分野二次乾燥散湿器レス】 供給空気を除湿しなくても乾燥可能な条件下では、除湿機を停止することで電 力修用量を削減する。 運転管理 二酸化炭素の吸収源対策 業績して取り組んでいます。 アルベルエの マッ・ (充填分野)既存トナー充填ラインの整備 既存自動化充填ラインのエジェクタを真空ポンプに変更し圧縮エアー使用量を 瞬割する(89イン) エネルギー起源以外の削減取租 継続して取り組んでいます。 【充填分野】既存トナー充填ラインの整備 ディスコンの為、MJ-18充填ラインを搬去する 2 運用対策 3 股債導入 [IMS分野 第3工場蒸気量削減] 南P第3-1工場塗布機ドライヤー廃熱回収 存熟回収股債 【ユーティリティ関連】 第プラントコンプレッサー集約化 2 股債導入 2 股債導入 【ユーティリティ関連】 森常田郷朝更新(I FD(h)) 原明設備 【SPR分野 分散工程時間短線】 分散工程の設備・品質条件を見直すことで設備稼働時間を短線し、電力使用 電子制度する。 運転管理 2354 96.6% 2258 2 運用対策 変換合理化 ア電動力応用・電気加熱等 エアー配管取り回し (圧損)改善 要電加テクニカ株式会社 92.7% 2 運用対策 変換合理化 ア電動力応用・電気加熱等 エアータンク増設 (圧損)改善 Eアシリンダに Eアセイビングパルブ 2 運用対策 変換合理化、ア電動力応用・電気加熱等 2-4 運用対策 伝熱合理化、ア加熱設備等 未実施 R2年度の実績: 空間機6機更新 R3年度の実績 方間機6基面数 2-4 股債導入 電気使用股債 25000 96.5% 22350 91.0% 2-4 股債導入 電気使用股債 使用済封筒・裏紙の積極的な活用など、資源の再活 使用済み封筒・裏紙を積極的に活用した。ペーパーレス化推進の為、金社員 用により換棄量の削減を図ること。 ペメールアドレス寄与し、活用した。 3-ビ株式会社 静田工場 25900 86.3% L 電気保持炉の更新13台 エネルギー起源以外の削減取組 エアー個れ量削減によるコンプレッサ使用電力量削減。クーリングタワーの定 傾めた連絡 素務工程での工夫により、廃棄物の適切な分類を図 廃棄物を飲りズ、埋め立てゴミ等に細かく取決め、再利用可能な資源を出来る もこと。 2-4 運用対策 保守及び点検 エネルギー起源以外の削減取組 2-4 股債導入 電気使用股債 電動コンプレッサ150kw 2台更新 2-4 地域や社員の家庭への普及啓発 地域での清掃活動を実施すること。 2-4 股債導入 電気使用設備 工場内の電力量の内訳がリアルタイムで計測できるシステムを1つの工場に新 調 は 3.1 to 2-4 運用対策 エネルギーデータ管理 株式会社リンガーハット 富士小山第1工 ボイラー水質検査/毎月、ボイラー保守点検/毎月、空気比・蒸気圧・排出温度 の管理、蒸気ドレン回収、水質管理1回/月 3621 2-4 運用対策 保守及び点検 3722 97.3% 2388 64.2% 2-4 運用対策 伝熱合理化,ア加熱設備等 高気を用いて加熱する設備に減圧弁、圧力計を設置し圧力の見える管理

2-4 運用対策 伝熱合理化_イ空間・給湯

2-4 運用対策 変換合理化、イ間明・事務機器
2-4 運用対策 燃焼合理化

2-4 股債導入 照明股債

伝熱合理化、イ室調・給湯

冷却塔水質管理1回/月、水質分析

立即占施助に 古年 円 専門

照明器具定更

生産現場、事務所と設定温度管理、(品質、作業に影響がない範囲で停止す

調光による滅光、未使用時の消灯、室内等の照度計測1回/年、照明器具・ラ ンプ定期清掃

〇温室効果ガス排出削減報告書一覧			施行規則第3条	第1号に該当	する事業
	温室効果ガス	- 排出量			

C主意交通大小场上地域等格主党 (中国电影场通讯化社上条例的报明等)连第一件[拉京子本事录]																				
	=王が来がへ								eros.			17 C-MARS			NOTE:			Consorate	日本はの日	_
事業所名	目標設定	基準値 (RI年度)	日標値 (R4年度)	基準年度比 (目標)	実績 基準 (R3年度) (実績) 目標設定	基準年度比 (目標)	基準年度比 (実績)	平度 区分	対策メニュー	温室効果ガスの排出の抑制を図るために実施した措置	年度	区分	X=1-	温室効果ガスの排出の抑制を図るために実施した措置 年度	事業 -	参画した内容	削減合計	室効果ガス 接出量	基準年度比
レンゴー株式会社 清水工場		3652	3599	98.5%	3103	85.0N L	95.6%	92.0%	3-4 股債導入	給湯股備·換気股備·昇降股備等	実施できず。	2-4	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	定期的に工場周辺の除草作業を実施。					.
									3-4 股債導入	修熟回収股債	実施できず。	2-4	エネルギー起源以外の削減取組	使用済封筒・裏紙の積極的な活用など、資源の再活 用により廃棄量の削減を図ること。	対筒の再利用、プリンタ印刷での裏紙の再利用を実施。					
									2-4 股債導入	電気使用設備	実施できず。	2-4	接出低減技術等の開発・普及	温室効果ガスの排出を低減する技術・製品の普及を 行うこと。	股ボールの平均坪量(Irri当)の平均重量)を下げるため、薄い原紙の使用や 段の低い段ボールの利用促進を実施。					
									2 股債導入	照明設備	休憩室内の蛍光灯を一部LED照明に更新									
									2-4 運用対策	推進体制の整備	ISO14001を導入し環境委員会を設置。									
									2-4 運用対策	エネルギーデータ管理	全社管理システム「ECOLOOP」にて系統的に把握。									
									2-4 運用対策	運転管理	股債の稼働状況や燃料・電力使用原単位の管理を実施。									
									2-4 運用対策	保守及び点検	ポイラーの日常点検、年次点検等の実施。									
株式会社レンティック中部 浜松事業所 浜松工場		5175	5500	106.3%	10078	194.7%	97.0%	230.3%	2-4 股債導入	終利用股債										
									2-4 股債導入	熱利用設備										
ローム浜松株式会社	ν	70543	69808	99.0%	67573	95.8%			2-4 運用対策	支換合理化_ア電動力応用・電気加熱等	高効率ターボル連機の本格移動管理、約水製造設備(RO高圧ポンプ)のイン パーター化。									
									2-4 股債導入	空氣調和股債	老朽化生産装置(ドライボンブ、チラー等)の省電力型へ更新。									
株式会社ROKI 浜松工場		5631	5462	97.0%	4563	81.0%	97.0%	102.9%	2-4 運用対策	推進体制の整備	SO事務局及び省エネ委員会を結構し、運営している。SO管理文書、省エネ管 理標準を作成し、遵守している。	3-4	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	自治会の環境美化推進運動に6月に参加し、パイパス沿い参進の草刈りとゴミ 拾い及び側溝の清掃を行った。					
									2-4 運用対策	運転管理	コンプレッサーエアーは圧力を基準として自数制御にて管理している。冷却水 ポンプを圧力一定とし、インバーター制御している。	3-4	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	例年、6月にホンダ主催の菜名湖クリーン作戦に参加していたが、2021年度は 不参加とした。					ı
									2-4 運用対策	保守及び点検	チラー熱交換部位の清掃、廃熱回収器の熱交換器、照明の点検・清掃等を定 期的に実施し、良好な状態を保っている。									I
									2-4 運用対策	燃燒合理化	想信炉の空気比(残存酸素量)を管理している。循環炉が多い為最適な比率 が設定しづらい。									
									2-4 運用対策	伝統合理化、ア加熱設備等	市却水、冷水温度を基準を元に自動制御にて管理している。冷却水ボンブの 圧力を一定となるようインパーター制御している。									
									2-4 運用対策	伝統合理化、ア加熱設備等	乾燥炉への製品の投入を断続的にならないよう管理し、効率的な投入方法を 定め、遵守している。									1
									2-4 運用対策	伝統合理化、ア加熱設備等	乾燥炉への製品の投入を断続的にならないよう管理標準を作成し、遵守している。									
									2-4 運用対策	伝統合理化。イ室間・給湯	直熱シートやブラインドを活用し、外部からの熱の進入を防いでいる。									1
株式会社ロック・フィールド 静岡ファクト リー		6416	7217	112.5%	5637	87.9% L	97.2%	102.7%	2-4 股債導入	照明設備	事務所棟の照明間引き LED照明への更新	2-4	縁出低減技術等の開発・普及	その他	太陽光発電導入					
									2 股債導入	電気使用設備	既存設備の運転状態見直し	2-4	接出低減技術等の開発・普及	その他	風力発電更新					1